

の実績等を考慮した上で実施校を決定する。毎年度本市は対象となっており、昨年度は永和小、今年度は佐屋小になる。

Q 成果と評価・報告は。
A 校長会等で情報共有し、各学校の教員に情報共有等を図る。



永和地区公民館空調を修理します

1 階和室の空調設備が故障したため、修理をおこないます。

30万3千円



Q 工事費の内訳は。

A エアコン本体費用13万2千円、エアコン取付・既設エアコン撤去など工事費用17万500円だ。

Q いつ故障したか。

A 昨年6月。古い設備のため部品が無く対応が遅れた。

Q 故障期間の対応は。

A 和室の利用を制限し、別の部屋を案内していた。

Q 完了時期は。建築から50年以上経過しているが、ほかに不具合は。

A 遅くとも7月中旬に完了予定。2階講堂の空調設備の3台中1台が故障しているが、2台正常に稼働しており問題ない。

就農者に補助金が支給されます

4つの補助金事業が実施されます。

5781万8千円

Q 本事業のうち新規就農総合支援事業費補助金はいつから実施されたか。またその実績は。

A 平成24年度から開始。受給された人数は13人。全員が継続して営農している。

Q 実績のうち第3次総合計画期間の新規就農者は。今後の見込みは。

A 令和6年度に経営開始資金の受給者は3人で、



7年度は0人。今後は年間2.5人を見込んでいく。

Q 目標達成のために対策は打っているか。

A 9年度は2人が内定。7年度に、新規就農に関して県・JAと連携するため協議会を立ち上げ、PRや募集に注力する予定だ。

生活保護者に追加給付をします

生活保護費の引き下げを違法とした最高裁判決を受けての差額分の追加給付です。

1854万4千円

Q 世帯種類の積算は。

A 高齢単身世帯が約856万円、高齢夫婦世帯が約147万円、母子世帯が約40万円、障がい者の単身世帯が約607万円、障がい者を含む2人世帯が約205万円だ。

Q 財源は。

A 国庫負担金が4分の3、市の負担が4分の1。

Q 既に亡くなられている方、生活保護から自立した人への支給は。

A 亡くなられた世帯への支給はしない。後に廃止となった世帯は、申出により支給する。

Q 手続きは。

A 職権で生活保護費の追加給付をするので申請は不要だ。保護廃止世帯は、申出書と必要書類を提出後に給付する。

「訂正のお知らせ」

愛西市議会だよりNo.84(2026年6月1日号)の記載内容に誤りがございましたので、次の通り訂正をさせていただきます。
 P.6特集 令和8年度予算支出の内訳
 誤… かつたお金
 正… かつたお金